

西日本インカレ（合同研究会）2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報に記載しないでください。

| 大学名（フリガナ） | 学部名（フリガナ） | 所属ゼミナール名（フリガナ） |
|--------------|--------------|----------------|
| フリガナ）キンキダイガク | フリガナ）ケイザイガクブ | フリガナ）ムラカミ レイコ |
| 近畿大学 | 経済学部 | 村上 礼子 ゼミ |

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

| チーム名（フリガナ） | 代表者名（フリガナ） | チーム人数 （代表者含む） | パワーポイント内の 動画使用（有・無） |
|------------|-----------------|------------------|------------------------|
| フリガナ）シーカーズ | フリガナ）ナカニシ リュウジュ | 5 | 無 |
| Seekers | 中西 龍樹 | | |

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）

指示棒

研究テーマ（発表タイトル）

住宅と工場 相互利益の追求

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

私たちは研究テーマにあるように東大阪市の住宅と工場の相互利益の追求について研究を行いました。

東大阪には6546の中小企業があり、東大阪市の経済を支えている。しかしその反面住宅との噛み合いが悪く、現在の東大阪市の住工共生はうまくいっていない。その問題は表面化しており年間約300件近いクレームが出ている。クレームの内容としては騒音、におい、安全性などの面がある。

私たちはそのクレームをどのように改善できるかに着目し、最終的には東大阪の住工共生の現状を発展させていき、私たちなりの解決策を提案します。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

6546もの工場のあることで有名な東大阪は、交通の利便性からたくさんの住民が生活する都市である。しかし、住民の騒音などの苦情から廃業に追い込まれる工場が多く、その跡地にはまた新しい住居が建つことで住宅と工場の混在する住工混在化が進んできた。東大阪の特徴であるものづくり工場数を維持し、住宅環境もよりよくするために平成25年に東大阪住工共生のまちづくり条例を施行した。しかし、市に送られてくる苦情は減少せず、工場の廃業も止まらなかった。条例に加え、市は住民と工場との関係をよくするために毎年市民との審議会

を開き、解決策となる対策を検討している。

3. 研究テーマの課題

どのような工夫が東大阪市の住工共生の現状を改善できるのかが大きな課題である。

そのために工場と住宅が密接している地域に足を運び、その地域の状況を肌で感じ、しっかり問題点を確認した。また、他の住工共生を行っている地域と東大阪市の取り組みを比較し、東大阪市の住工共生の進展につながるように取り組んだ。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

私たちの課題の解決策として、看板とアプリを使用する。

まず看板は工場ごとに代表者、作業時間、騒音、臭いなどの程度を工場の前に掲示する。またその看板に QR コードを貼っておく。その QR コードはアプリにつながっており、そのアプリでは看板の情報に加え工場で行われている作業を動画で見ることが可能になっている。

その二つの媒体をもとに住居を決定する際の参考にしてもらう。

加えて、東大阪市の工場地帯の利便性を発信し、新社会人の誘致を促進する。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

私たちが行った活動としては①基本的な住工共生を知るための資料集め②これから就職し家を探し始める人への学生アンケート③地域の騒音、においを確認するための現地視察④工場の従業員に対する聞き込み⑤東大阪市の住工共生の取り組みを知るための東大阪市役所への取材。

6. 結果や今後の取り組み

これらの調査をふまえて、東大阪市の住民と東大阪市の住宅購入、貸借を考える人へ向けた、工場の基本情報などがのった看板の設置、さらには工場内の動画ものせたアプリケーションの開発を提案する。この提案の実現に向け、東大阪市との連携を深めると共に、今私たちが取り組んでいる修学旅行生のガイド活動を通して、まだ若い世代に東大阪市の住工共生という特徴への理解を深めてもらい、将来住居を選ぶ選択肢の一つに挙げてほしい。

7. 参考文献

<http://www.city.higashiosaka.lg.jp/> 地図

<http://www.city.higashiosaka.lg.jp/>（東大阪市役所 HP）

<http://www.city.toda.saitama.jp/>（戸田市役所 HP）

<https://www.city.ota.tokyo.jp/>（大田区役所 HP）

<https://www.ritsumei.ac.jp/>（東大阪地域における産業構造と空間構造からみた産業活性化方策）

<https://www.stat.go.jp/date/kokusei/2015/>（国勢調査）

Toda-industry.net（工業見える化マップ）

<http://www.able.co.jp/>（エイブル）

<http://suumo.jp/>（suumo）

<https://www.homes.co.jp/>（HOME's）

<http://www.apamanshop.com/>（アパマンショップ）

<https://chintai.mynavi.jp/>（マイナビ賃貸）

<https://sumaity.com/>（スマイシティ）

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず使用するツール名をご記入ください。企画シートにご記入が無い場合は、発表当日の使用はできません。あらかじめご了承ください。

↑ここまでを4ページ以内に収めて、提出してください↑